



連 鶴

〈教育目標〉
学びたい
えん子
思いやる子

H 2 3 . 1 2 . 2 6

今年の漢字「絆」、そして「怒」

校長 圓山 文堯

日本漢字能力検定協会（京都市）は12日、1年間の世相を漢字1字で示す「今年の漢字」に、「絆」が選ばれたと発表した。東日本大震災やタイの洪水など国内外で大きな自然災害が相次ぎ、人のつながりの大切さを改めて感じたことや、サッカー女子ワールドカップで初優勝した「なでしこジャパン」のチームワークが主な理由とのこと。6年生の学級だよりにも「今年の漢字」が載っていたので紹介したい。

1位は「仲」・・・一緒にいる仲間、みんな仲がいい、友だちと仲良くしているからなど6人。2位は「友」・・・たくさんの友だちができたから、友を大切にしたいから、友情は大切だからなど5人。同じく2位「絆」・・・大震災で日本は絆を深めたと思うから、震災を通して友だちや家族の大切さが分かったから、力を合わせるという意味からなど5人。3位は「笑」・・・笑って過ごせたから、みんな笑って過ごせるようにという意味から、「笑顔」という言葉 災害が起きたときよく聞いたからなど3人。

6年生の発達段階から、友だち・仲間を大切にしている様子がかがいが知れる。驚いたのは震災のことをしっかりと受け止めている子が多く、「絆」という漢字が出てきていることである。

笑えたものに「呑」がある。これからは呑気に生きていからとのこと。考えさせられた漢字は「生」。生きていられるだけで幸せだからですと書いてあった。しっかりと成長していると感心した。

担任の漢字は「実」とあった。色々なことが実った年であったと述べている。

さて、わたしは・・・と考えた。「怒（じょ）」という漢字にした。怒の意味は「他人の立場や心情を察すること・慈しみの心」平たく言えば「他人への思いやり・いたわり」である。現代の日本に欠けていたと思われる言葉だったが、大震災をとおして生きていたことを実感した。「絆」とともに大切にしたい言葉である。当校の子どもたちに身に付けさせたい言葉でもある。この言葉の意味が欠けた行動事案もまだ見られる。しっかりと指導を進めていきたい。

さて、今年もあとわずかな日数となってきた。明日からはお正月を中心にして2週間の冬休みに入る。学校では、冬休みの子どもたちの生活について学年に応じて指導を行った。が、大もとのところは、それぞれの家のしきたりで過ごしてもらいたいと考える。

この「しきたり」というものが大切なような気がする。元日の朝は、家族全員が揃って家長からの話の後「おとそ」をもらうという家庭もあるだろう。元日はお金を使っただけという家庭もあるだろう。色々な「しきたり」をとおして、子どもにさりげなく自分が躰られてきたことを教えて欲しい。挨拶の仕方、戸の開け方、閉め方、お辞儀の仕方等・・・おじいさんやおばあさんの活躍する場かもしれない。是非、正月という絶好な機会を利用して子どもに教えて欲しい。教わったことは一生忘れないであろう。そして、意外なところで身を助けることになるかもしれない。

大震災をはじめ今年も色々なことが起こった年であった。当校は幸にも何事もなく新年を迎えることができる。本当にありがたいことだと思っている。

皆様に感謝しながら新年を迎えようと思っている。

ありがとうございました。
良い年をお迎えください。



再掲載 通知表を変えました

今年度、村上南小学校の通知表を改定しました。改訂の特徴は次の点です。

- | | |
|-----|---------------------------------|
| その1 | 新学習指導要領の目標に準拠した観点別学習状況の評価を行います。 |
| その2 | 1学期から3学期までの学習の評価の観点を明らかにします。 |

その1について

今年度から新しい学習指導要領に基づく学習指導が始まっています。授業時数増もそれによります。新学習指導要領は、従来からの「生きる力」を育むことを目指すとともに、学力の3要素を「基礎的・基本的な知識・技能」「思考力・判断力・表現力」また「学習意欲」としています。

では、それらを見守る児童が確実に身に付けるためにはどうすればよいのでしょうか。それは、児童が学習の目標にどれだけ到達できたかを絶対評価することが大切となってきます。そうすることで、身に付くことが期待されている思考力・判断力・表現力の能力や技能等の定着状況が分かるとともに、何らかの支援や対策が必要となってくるが見えてきます。

もちろん、昨年度までも教科の目標にどれだけ迫ることができたかを評価してお伝えしてきましたが、今回の改訂により、学力の3要素を明確化した観点に基づいた評価をすることが求められています。評価の観点は、次の4観点となっています

- | | |
|------------|--------------------------------------|
| 「関心・意欲・態度」 | ・・・語尾は「～している。」「～取り組んでいる。」になっています。 |
| 「思考・判断・表現」 | ・・・語尾は「～考えることができる。」「～考えている。」になっています。 |
| 「技能」 | ・・・語尾は「できる。」「する。」になっています。 |
| 「知識・理解」 | ・・・語尾は「分かる。」「理解している。」になっています。 |

ただし、「技能」に関しては、身に付けなければならない技能が複数ある場合（走る技能と泳ぐ技能は異なります）は1つにまとめることなく、それぞれの技能にかかわって評価しています。

また、総括的にとらえる評定を求めないこととされたことにより教科の評定を記載していません。

その2について

通知表に1学期から3学期までの評価の観点をすべて記載してあります。そのことにより、子どもが何を学習し何を期待され、何を評価されるのかを知ることができます。そして、何を目標にして学習すればよいのかを自覚できるようになります。

また、保護者の皆さんは、学習内容と評価基準を分かった上でお子さんの家庭学習を見守ることができるようになります。今回、通知表をご覧くださいにあたり、2学期の評価をご覧くださいとともに、3学期の評価項目もよくご覧いただき、家庭学習を見守る上での一助としていただければと思います。



柴田教諭に

赤ちゃんが生まれました!!

産前休暇中の柴田教諭が12/11に女兒(2544g)を出産しました。名前は藍(あい)さんと命名。母子ともに健康です。



村上市建築組合の皆様から教室等の修理をしていただきました!

村上南小の校舎もすでに築34年。あちこちで傷みが見られますが、この度、村上市建築組合のみなさんから修理ボランティアをしていただき床や戸、掲示板等がきれいになりました。感謝申し上げます。



平成24年度の春・夏・冬休みの期間が、村上市教育委員会の規則により全市統一したものとなりましたのでお知らせいたします。

夏季休業 7/25～8/28
学年末休業 3/25～3/31

冬季休業 12/25～1/6
学年始休業 4/1～4/5

学校アンケートへのご回答ありがとうございました。